

報道関係各位

「丹後ちりめん創業 300 年」をアピール
「丹後テキスタイル meets the World」
を大阪・阪急うめだギャラリーで開催
6 月 12 日(水)から 17 日(月)まで



丹後ちりめん創業 300 年事業実行委員会

<https://tangoopen.jp/>

海の京都 DMO

<http://www.uminokyoto.jp/>

海の京都・丹後地方は、今も着物の生地国内約 6 割を生産する国内最大の絹織物の産地であり、織物の営みが育んだ、住居と機場が一体となった機屋や商家、三角屋根の織物工場の町並みと、民謡宮津節で歌い継がれた天橋立などの象徴的な風景を楽しむことができます。2017 年には、「300 年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」が文化庁の日本遺産に登録されました。

2020 年に「丹後ちりめん」創業 300 年を迎えるにあたり、丹後ちりめん創業 300 年事業実行委員会（委員長：今井 英之・丹後織物工業組合理事長）を中心に、丹後地域の織物の歴史や文化を活用した観光誘客を一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（通称：海の京都 DMO）と連携し、「丹後ちりめん」などの織物産業の振興に取り組んでいます。今回は、「丹後ちりめん」の国内の PR の一環として、丹後の織物事業者などによる展示販売会を 6 月 12 日（水）から 17 日（月）までの 6 日間、大阪・阪急うめだ本店で開催します。



＝記＝

イベント名： 丹後ちりめん創業 300 年「丹後テキスタイル meets the World」
 日時： 6 月 12 日（水）～6 月 17 日（月）
 場所： 阪急うめだ本店 9 階「阪急うめだギャラリー」（大阪市北区角田町 8-7）
 入場料： 無料
 イベント： 柴田織物 柴田祐史氏による織物パターンデータ作成実演
 高蔵染 大下倉和彦氏による飛沫（しぶき）アート実演 など

丹後ちりめん300年
**丹後テキスタイル
 meets the World**
 6/12(水)～17(月) 9階 阪急うめだギャラリー
 [展示販売・入場無料] ※催し最終日は午後6時閉場



オロール・ティプー×TANGO OPEN
 ベタンクールシュエーラー財団と
 アンステイチュ・フランセの支援を受け
 オロール・ティプーがヴィラ九条山滞在中に
 « Regards Croisés »展*のために制作。
 *Flag France Renaissance 2015 年フランス
 セル・サン・クルー
 Photography © Bertrand Sion

●当イベントのプロデュース
 株式会社デザインプラザマックス 越智 和子（おち・かずこ）氏

十数年来、丹後の織物発展のため携わっていただき、ギャラリー・百貨店を中心に丹後テキスタイルのリニューアルにご尽力いただいております。また、今回イベント会場の隣で越智氏のブランド「楽居布」の 25 周年展も開催。

●京都府織物・機械金属振興センターが開発した技術を使った商品を展示

同センターが開発したシルクジョーゼット（ストール）が展示予定です。
 （昨年のジャパンテキスタイルコンテストで優秀賞をいただいた生地を商品化したもの）

| 出店事業者一覧（主な出品） | | | |
|---------------|---------------|-----------|---------------|
| 遊絲舎 | 藤布の袋帯 | コウジュササキ | ニット帯 |
| 篠春織物 | 先染着尺 色無地着尺 | PARANOMAD | オーダーカーテン |
| 織元たゆう | | 山象舎 | 染め、織り |
| 吉村商店 | スニーカー | 安田織物 | 紗織、ストール |
| クスカ | | 柴田織物 | 紋織着尺 |
| 高蔵染 | 飛沫シャツ | 山藤 | 風呂敷、ストール |
| 染色工房嶋津 | ストール | 創作工房糸あそび | リボンテープ織 |
| 一色テキスタイル | ちりめん雑貨 | 民谷螺鈿 | 帯、クッション、アクセサリ |
| 谷 奈津美 | 手縫いコート | | ー |

計 17 社（順不同）

今回のイベントの詳しい内容については以下をご覧ください。

- ・ 阪急うめだ本店「9階阪急うめだギャラリー」イベントページ
<http://www.hankyu-dept.co.jp/honten/h/tangotextile2019/>
- ・ 「TangoTextile2019」公式 facebook
<https://www.facebook.com/tangotextile2019/>

<丹後ちりめん創業 300 年事業実行委員会 概要>

丹後織物工業組合、丹後地域の商工団体・金融機関・交通機関・行政など 18 団体で組織（委員長は今井 英之・丹後織物工業組合理事長）。

2020 年に迎える「丹後ちりめん創業 300 年」を丹後地域のものづくり産業文化と地域の魅力を広く発信する機会ととらえ、「丹後ブランド」の向上および未来の人材育成を図ることなどを目的に「丹後織物総合展」「国内外学生コラボ事業」「新商品開発・販路開拓事業」などを実施中。

<海の京都 DMO について>

正式名称は一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社。京都府および北部 7 市（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）が、「海の京都観光圏」として連携し、総合的な観光地経営を行うため 2016 年（平成 28 年）6 月に設立しました。



- ◆所在地： 京都府京丹後市大宮町口大野 226
- ◆社長： 大同 一生（だいどう・いっせい）
- ◆連絡先： 電話 0772-68-5055
FAX 0772-68-5056
- ◆URL： <http://www.uminokyoto.jp/>

日本版 DMO について（観光庁のサイトから引用）

※DMO → Destination Marketing/Management Organization

日本版 DMO は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

http://www.mlit.go.jp/kankocho/page04_000048.html

以上

<お問い合わせ先>

◆イベントについては◆

丹後ちりめん創業 300 年事業実行委員会事務局
〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺 3188（丹後織物工業組合内）
TEL：0772-68-5222 FAX：0772-68-5300

◆海の京都については◆

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）総合企画局
〒629-2501 京都府京丹後市大宮町口大野 226 京丹後市役所大宮庁舎内
TEL:0772-68-5055 FAX:0772-68-5056
<http://www.uminokyoto.jp/>

日本遺産「丹後ちりめん回廊」丹後織物オープンギャラリーや本格着物体験について

1 趣 旨

観光客の皆さまに、日本遺産の理解を深めて頂くためには、日本遺産に認定された「丹後ちりめん」の歴史や文化を説明し、関連する文化財を訪れて頂くことが効果的です。平成 29 年度において、ちりめん街道（与謝野町加悦：構成文化財のひとつ）内、平成 30 年度において、丹後織物工業組合中央加工場内（京丹後市大宮町：構成文化財の一つ）に、日本遺産のストーリーを映像やパネルで紹介する情報発信施設や「丹後ちりめん」の織機や着物、関連商品の展示施設、「丹後ちりめん」の手織作業見学ができる体験施設などを整備しました。

また、平成 30 年 10 月からは、ちりめん街道内で古くから高級着物の代名詞である「丹後ちりめん」をセレクトできる「本格着物体験」をスタート。旧尾藤家住宅の旧家の格式さとモダンさを兼ね備え、当時の街の繁栄の面影を色濃く残している空間で、正絹の着物を身に纏う和装の所作の体験や工房めぐりなどを通じて、「丹後ちりめん回廊」のストーリーが体感できます。

2 情報発信および体験施設の紹介

●丹後織物オープンギャラリーin 丹後織物工業組合（平成 30 年度整備）

【場 所】〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺 3188 丹後織物工業組合 中央加工場

【利用時間】午前 10 時～12 時、午後 1 時～3 時 30 分



●丹後織物ギャラリーin ちりめん街道（平成 29 年度整備）

【場 所】ちりめん街道（与謝野町加悦）

① 旧尾藤家住宅 ②コウジュササキ ③織機展示場所 ④はたむすび



●丹後ちりめん本格着物体験（平成 30 年 10 月スタート）

【場 所】〒629-2403 京都府与謝郡与謝野町加悦 1060 旧尾藤家住宅

<https://yosano-kankou.net/kimono/>

